

10 屋外タンク貯蔵所の配管の腐食によるシンナーの流出事故

1 発生年月

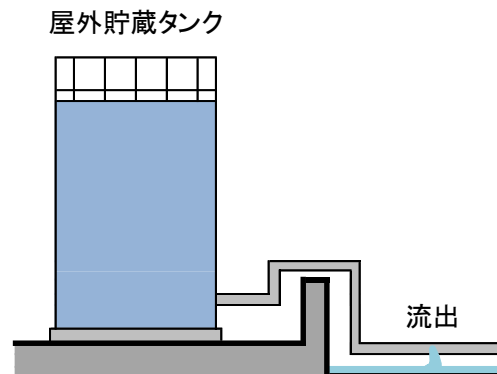
平成22年7月

2 施設区分

屋外タンク貯蔵所

3 物質区分

第4類第1石油類（シンナー）



4 事故概要

水路に油が流出しているとの通報が市役所に入ったため、市職員が調査したところ、屋外タンク貯蔵所から製造所へ送油する配管からシンナーが流出しているのを発見した。

シンナーの流出量は約100リットルで、その一部が水路を経由して河川に流出した。

5 事故原因

配管の腐食劣化により孔が開きシンナーが流出した。（当該配管の点検実施回数：1年に1回程度）

6 対策

定期点検（法定点検）の他、日常点検（自主点検）を徹底して異常の早期発見に努める。

<関連する保安教育資料>

- ・「31 腐食について（1）」（平成22年5月発行）
- ・「32 腐食について（2）」（平成22年6月発行）
- ・「40 日常点検の実施について」（平成23年2月発行）